



## 一季節は巡る、あの暑さは今どこへー

**夏から秋へ** 誰に教えられるのか知りませんが、目にする動植物は色を変えたり、秋仕様の準備を万全にし、やがて訪れるであろう冬に備えているようだ。

やるべきことは事前にやっておけばよいのだが、ついつい「まあ、あとでやればいいのか」と自分自身をたやすく納得させて、後回しにしてしまう。自然界に生き抜く生物は、そんなことは許されない。やるべきときに、きっちりするのが鉄則なのでしょうね、厳しい世界ですね。

運動会、マラソン大会、秋祭り等の行事が行われ、野山の色合いが変化を遂げ、様々な作物の収穫の時期となり、まさに秋本番の訪れを肌身に感じる頃となりました。

### 各学校等の子どもたちの活動



#### 9月28日 親子行事

##### <宇川保育所>



丹後緑風高校新体操部の皆さん

に一糸乱れぬ演技を披露してもらいました。高校の先生のご指導のもと、道具がなくても身一つで親子で楽しめる遊びを教えてくださいました。



#### 中学校職場体験10月2日～3日



・丹後王国で2日間体験活動を行いました。

生徒にとって、はじめて体験することもあり、最初は戸惑うこともありましたが、貴重な時間を過ごすことができました。



・日常の学校生活では、あまり意識していなかったことがとても大切であること、特に自分の与えられた任務に責任を持つ、信頼される仕事をする事等実感した生徒も多かったようです。

#### 10月4日 教育講演会(丹後小学校)



・主体的に取り組む子どもの育て方と題して、昨年引き続き、佛教大学副学長 原 清治先生に講演をしていただきました。「ここは笑うところですよ！」のいつもユーモラスなジョークを交え、最近の大学、学生事情や子育てに関わる事等とてもわかりやすく講演時間がアツという間に過ぎました。



**★自分と相手を尊重しながら適切は方法で自己表現**

**できる子どもを育てること ⇒ 主体的に取り組む子どもとなる！**

## 10月5日 こども園 運動会



ふだんから練習してきたことを多くの人たちの前で発表できました。また、種目のアナウンスも園児が務めたり、準備や片づけのお手伝いもできました。みんなでつくった運動会でした。



## 中学3年生福祉体験

10月7日は、3年1組、8日は、3年2組の生徒たちが

こども園で体験活動を行いました。

園児に見せる中学生の表情は、学校とはちがっていたようでした。

子どもたちへどんな接し方をするのがよいのか等教えていただいたことを日常の生活へも生かす機会になったようです。



## 10月15日 第2回町内一斉挨拶運動～ご協力ありがとうございました。～

各校 PTA、京丹後市教育委員会、青少年健全育成会、学校関係諸団体、地域の方々にご参加いただき、子どもたちにあいさつをにかけていただきました。また、町内各小学校へは中学校の生徒会役員が小学校へ、宇川保育所の園児は「平の住民センター」前から通行する車へ、それぞれ朝のあいさつをしました。また、丹後こども園園児は、中学校校舎前に来て生徒へあいさつをしました。



園児は、かわいい声で元気にあいさつしました。道行く人も教室から生徒も手を振って応えました。



## 小学校での様子

母校にて、挨拶運動に参加する中学生。先輩として、大きな声で挨拶しました。



## 多くの方々から挨拶される中学生！

囲まれて、花道を通る中学生はふだんからしている挨拶も今朝は、声が小さくなり恥ずかし気でした。多くの方々からの挨拶により、すがすがしい朝となりました。

